

平成 30 年 3 月 14 日

足立区立中川東小学校  
学校長 豊田 純子 様

足立区立中川東小学校 開かれた学校づくり協議会  
会長 宇田川 敏夫  
評価部長 佐藤 正美

## 平成 29 年度 学校関係者評価

### 1. 自己評価書全般について

#### ◇ 重点的な取り組み事項—1 学力向上について

授業の標準化の基礎として足立スタンダードを積極的に取り入れ、更に小中が連携した教科の研究、朝学習、放課後の補習学習、学力ポートフォリオ個票や家庭学習カードの活用など多種多様な創意工夫を盛り込んだ学習計画を立てて実施され、区学力調査においても高い「目標通過率」を掲げて見事に好結果を達成するなど、大きな成果を上げられました。加えて中学年に焦点を絞って算数への理解の確かさを図り、又新しい目標である『主体的・対話的で深い学び』に果敢に挑戦されているのは中川東小の長期的な学力向上に確実に寄与すると思います。

#### ◇ 重点的な取り組み事項—2 安全安心な学校づくりについて

子供達の学校生活で最も大事ないじめ対策において、いじめアンケート、いじめ相談箱、いじめ防止対策委員会設置、道徳教育活動の充実など様々な角度から配慮されて十分なる効果をあげておられます。これは児童生徒の日常の落ち着いた生活態度にも表れていると思います。

#### ◇ 重点的な取り組み事項—3 保護者と地域との連携について

地域住民と児童生徒との交流を図るために、中川東小学校の児童に春の運動会で披露した団体の「表現」を、夏の地域の納涼盆踊り大会にて再披露してもらう事業を永年に渡ってやってきました。先生方にはいつも貴重な時間を割いてもらい協力を頂きました。今では多くの保護者が盆踊りの客として参加するようになり、子供たちの熱演する姿を見るために高齢者から若い保護者に至る迄幅広い年齢層の集いの場を作ることが出来ています。

放課後子ども児童教室「きらりクラブ」においては開かれた学校づくり協議会のメンバーが多く参加する事により、子供達との直接交流から様々な情報を得ることができる貴重な場と機会を提供して頂いております。

### 2. 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

新しい校長先生、副校長先生を迎えた新「チーム中東」は昨年度からの課題を的確かつ円滑に整理され、教職員が速やかに共通の目標を共有して優れた組織力を発揮されていることが実感できます。

今年は音楽を意識させられる年でした。11月はさながら音楽月間でした。地域の足立東高校で行われたジョイントコンサートでは地域の保育園園児から他校の小学校、中学校、高校生の発表を聴くなど、普段はできない体験でした。子供たちは自らの成長を意識し、将来の自分を想像する事が出来た事でしょう。翌週の『音楽会』は絶賛に値するものでした。「響かせよう 心を合わせて みんなの音色」というテーマを掲げてどのクラスも伸び伸び表現し自信をもっているようでした。手間の掛かった事を想像させる音楽ホールとしての設営も音楽会の雰囲気は大いに盛り上げておりました。

中川東小学校の学校だよりは、自治会によっては地域の全戸に回覧され愛読されています。学校だよりの1面での1年を通しての校長先生、副校長先生の語りかけは保護者のみならず地域の人達にとって貴重なメッセージとなっております。

以上